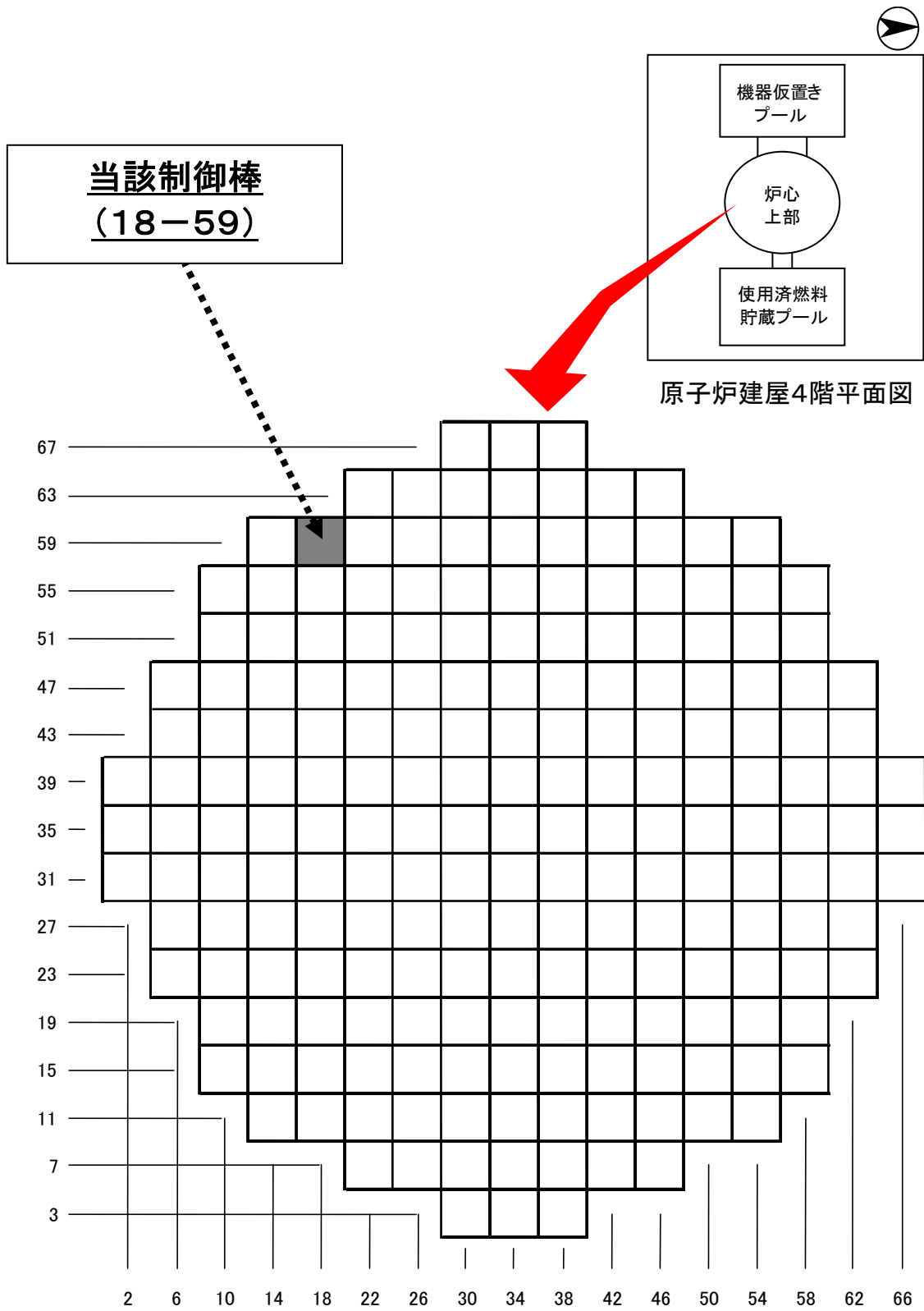


区分：その他

号機	6号機	
件名	制御棒位置表示に関する警報の発生について	
事象の概要	<p>平成 21 年 12 月 23 日午前 8 時 32 分頃、定格熱出力一定運転中の当所 6 号機において制御棒ドリフト警報*¹が発生したことから、制御棒位置監視盤*²で制御棒位置を確認したところ、2 系統ある制御棒位置表示機能の片方（A 系）において、制御棒 1 本（18-59）が全引き抜き位置から約 35cm 挿入したように表示されていました。</p> <p>制御棒位置表示機能のもう片方（B 系）は正常に全引き抜き位置を表示しており、制御棒監視盤の表示を A 系から B 系に切り替えたところ警報は解除されました。</p> <p>その後、制御棒駆動制御／位置指示装置補助盤*³において当該制御棒の位置を確認したところ、全引き抜き位置が表示されており、警報発生前後の当該制御棒周辺燃料の熱出力にも変化はありませんでした。</p> <p>また、警報発生時の操作手順書に基づき、当該制御棒を全引き抜き位置から 1 ステップ分挿入・引き抜きの操作を実施したところ、動作や位置表示が正常であることを確認しました。</p> <p>以上のことから、当該制御棒は動作しておらず、警報は 2 系統ある制御棒位置表示機能の片方（A 系）の不具合により発生したものと判断いたしました。</p> <p>なお、当該制御棒以外の制御棒については警報は発生しておらず、制御棒の位置表示についても問題がないことから、プラントの安全上の問題はなく外部への放射能の影響はありません。</p> <p>* 1 制御棒ドリフト警報 制御棒が所定の位置にない状態となったことを示す警報。</p> <p>* 2 制御棒位置監視盤 制御棒の位置を監視、表示する盤で、1 系統で不具合が発生しても位置の監視に支障が出ないように 2 重の設計となっている。</p> <p>* 3 制御棒駆動制御／位置指示装置補助盤 不具合が発生した制御棒位置表示機能とは別に、中央制御室と現場の間で制御棒位置や操作の信号を中継するための盤。</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<p><安全上の重要度></p> <p>安全上重要な機器等 / その他設備</p>	<p><損傷の程度></p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要</p> <p><input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	今後、原因の調査を行います。	

当該制御棒の配置図



6号機 燃料集合体・制御棒配置図